

発生動向の概況

夏の感染症はほぼ終息したようです。咽頭結膜熱(プール熱)は県下全域で減少しました。手足口病はほぼ横ばいで推移しています。一時期の南予の多発は収まりましたが、四国中央地区、中予で上昇傾向がみられますので注意してください。ヘルパンギーナ(夏かぜの一種)も減少傾向が続き、第36週時点で中予、西条地区からのみ患者報告がありました。今後もタオルの共用を避け、手洗い・うがい等の感染予防を励行してください。

感染性胃腸炎が東中予で発生が続いています。病原体はカンピロバクターや下痢原性大腸菌などの細菌に加え、ウイルスも検出されています。これから運動会、敬老会などの行楽シーズンを迎えますので、食品の適切な取り扱いを心掛けてください。

伝染性紅斑(りんご病)は全国的にみると例年の同時期に比べ、報告数が多い状況が続いています。愛媛県でも8月に入ってから多発傾向です。流行性角結膜炎は今治地区で多発していましたが、それに加え八幡浜、中予地区でも増加傾向です。マイコプラズマ肺炎は例年に比べ、報告数の多い状況が続いています。宇和島地区での多発が続いています。発熱と乾いたせきが長引くのが特徴で、家族内など濃厚接触で感染する可能性があります。治療には有効な抗生物質がありますので、症状が気になる方は早めに医療機関を受診しましょう。

愛媛県感染症発生動向調査事業報告書 平成 17 年(2005)を作成いたしました。当センターホームページに掲載いたしましたのでぜひご活用ください。

(愛媛県感染症情報センターホームページ <http://www.pref.ehime.jp/040hokenhukushi/140eikanken/kanjyo/index.htm>)

県内での感染症発生状況

全数把握感染症	二類感染症	: 細菌性赤痢 1例(海外での感染)
	三類感染症	: 腸管出血性大腸菌感染症 1例(O157)
	四類感染症	: 日本紅斑熱 2例
	五類感染症	: アメーバ赤痢 2例(感染経路: 経口感染 1例、不明 1例) クリプトスポリジウム症 1例(感染経路: 不明) 破傷風 1例

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数、発生地区は保健所名を記載)

	愛媛県推移	県内の傾向
感染性胃腸炎	➡ 4.1	東中予での多発が続いており、ほぼ横ばいで推移。
手足口病	➡ 0.9	南予での流行は収まったが、四国中央地区及び中予で増加傾向。
伝染性紅斑	➡ 0.5	一時期に比べれば減少しているが、県下各地で散発。
流行性角結膜炎	➡ 4.1	今治地区の多発に加え、八幡浜、中予でも増加傾向。
マイコプラズマ肺炎	➡ 1.3	例年に比べ、報告数の多い状態が続いている。宇和島地区で多発。

解析評価委員のコメントから

感染性胃腸炎: ウイルス性のものが多いのですが、細菌性のもではカンピロバクターが比較的多く見られます。(中予)

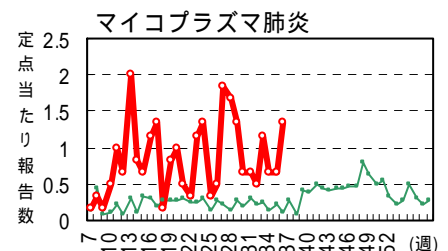
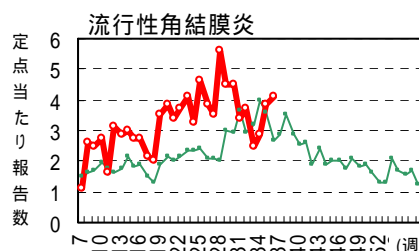
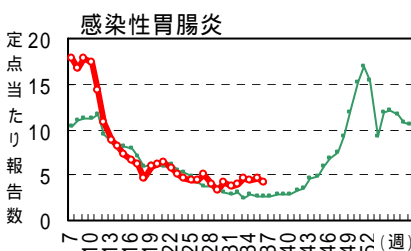
手足口病: 発熱がないものや発疹が軽度のものなど、軽症例が多いようです。(中予)

伝染性紅斑: 八幡浜・大洲での発生が見られています。時期はずれの流行にならなければ良いのですが...。(南予)

マイコプラズマ肺炎: 流行とまではいきませんが、決して少なくありません。(中予)

一時小康状態になったと思っておりましたが、最近再び多発しています。(南予)

過去30週の動向 (—○— : 過去30週の動向、 —●— : 過去10年の平均)



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 18 年 9 月 13 日現在

手足口病患者数は、流行期に入って以来定点あたり 0.5～1.5 の範囲で、ほぼ横ばいで推移しております。原因ウイルスは、エンテロウイルス 71 型と考えられますが、まだしばらくは流行が持続すると思われます。第 36 週にも東予地域の定点から搬入された検体を検査中です。第 34、35 週は極端に検体数が少なかったため、検出病原体も少数に止まっています。33 週の松山市地区の上・下気道炎検体からは、RS ウイルスが 2 株検出されておりますが、例年の夏季にはみられない、患者数の増加があったためと思われます。今後、秋口から冬季にかけての患者数の増加が懸念されます。

感染性胃腸炎は、この時期としては患者数が多い状態で推移しています。細菌性では下痢原性大腸菌、カンピロバクター、ウイルス性ではアデノウイルスが検出され、細菌性とウイルス性のものが混在しています。

日本脳炎の抗体保有状況は、県内での HI 抗体陽性率が 9 月の最後の検査で、はじめて 50% を越えました。今季の日本脳炎ウイルスの活動は、比較的良かったと考えられます。全国的にみると（9 月 10 日現在）HI 抗体陽性率が 50% 以上となった（2ME 感受性も陽性）のは、沖縄、鹿児島、長崎、佐賀、福岡、高知、香川、富山、熊本、広島、三重でした。なお、今シーズンに日本脳炎患者の届出はされていません。

愛媛県におけるブタの日本脳炎ウイルス抗体保有状況

採血月日	検査数	HI抗体陽性数 ¹⁾	2ME感受性抗体陽性数 ²⁾
7月10日	20	2(10%)	1(50%)
7月18日	20	0	-
7月24日	20	0	-
8月8日	20	1(5%)	1(100%)
8月14日	20	2(10%)	0
8月28日	20	6(30%)	3(50%)
9月5日	20	3(15%)	3(100%)
9月11日	20	12(60%)	5(42%)

1) HI抗体価は1:10以上を陽性とした。

2) 1:40以上のHI抗体価を示した血清について調査した。

過去5週 検出病原体

(8月7日以降採取検体)

週	期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
32	8/7～8/13	松山市	不明熱	コクサッキーA4	咽頭ぬぐい液	1
				コクサッキーA9	咽頭ぬぐい液	1
			発疹症・不明発疹症	エコー5	咽頭ぬぐい液	1
33	8/14～8/20	松山市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞便	2
				アデノ	糞便	1
			下気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
			上気道炎	RS	咽頭ぬぐい液	1
34	8/21～8/27	松山市	感染性胃腸炎	カンピロバクター	糞便	1
36	9/4～9/10	松山市	A群溶レン菌咽頭炎	A群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1
			感染性胃腸炎	アデノ	糞便	1

月別病原体検出結果

検出病原体	2006							合計
	4	5	6	7	8	9		
コクサッキーA2		3	2	3				8
コクサッキーA4	1	3	12		1			17
コクサッキーA9		1			1			2
コクサッキーA10		2	1					3
エコー5			2	1	1			4
ポリオ1		1						1
ポリオ2		1						1
エンテロ71		1	1	2				4
インフルAソ連	3							3
インフルB	7	5	2					14
パラインフル3		1						1
RS					3			3
ムンプス	2	2	1	1				6
ロタ	6	1		1				8
アストロ	3	2						5
ノロ	1	1	3	1				6
サボ	2			1				3
アデノ					1	1		2
アデノ2	2							2
アデノ3	3	2	6	1				12
アデノ5				1				1
アデノ6	2							2
単純ヘルペス1			2	3				5
ウイルス計	32	26	32	15	7	1		113
細菌	下痢原性大腸菌				2			2
	カンピロバクター				1	1		2
	A群溶レン菌	1	1	1	1		1	5
細菌計	1	1	1	2	3	1		9

臨床診断名別検出結果

(2006年7月以降採取検体)

検出病原体	A群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	下気道炎	上気道炎	不明熱	発疹症・不明発疹症	合計
コクサッキーA2				3						3
コクサッキーA4								1		1
コクサッキーA9								1		1
エコー5							1		1	2
エンテロ71			2							2
RS					1	2				3
ムンプス					1					1
ロタ		1								1
ノロ		1								1
サボ		1								1
アデノ		2								2
アデノ3								1		1
アデノ5								1		1
単純ヘルペス1				1			2			3
ウイルス計		5	2	4	1	1	5	4	1	23
下痢原性大腸菌		2								2
カンピロバクター		2								2
A群溶レン菌	2									2
細菌計	2	4								6

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 36 週 (2006.9.4 ~ 9.10)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん	
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎
四国中央				1	11	1	6		1				6	-	-						四国中央
西条				2	42	1	3	1	9				4	7					1		西条
今治			2	1	11	2		3	10					5	9						今治
松山市			7	13	68	7	16	6	14				12	6	11	-	-	-	-	-	松山市
松山			1	2	7	1	3	1	9				1	3	3						松山
八幡浜				2	11	11	3	4	5					3	10						八幡浜
宇和島			1		2	1	2	2	3									6			宇和島
愛媛県			11	21	152	24	33	17	51			17	30	33	33			8			愛媛県
1週前		2	14	8	169	18	33	6	51			23	20	31				4			1週前
2週前		6	13	15	160	39	18	13	46			14	24	23				4			2週前
3週前		2	31	13	170	37	25	10	41			40	30	20				7			3週前
0-5ヶ月					1				1					1							0
6-11ヶ月			2		17	2	1		30			2		1							1-4
1			2		30	3	9	1	18			2	2	3							5-9
2			1		16	7	7	1	1			6	2	2							10-14
3			3	1	23	5	12	5	1			2	2	1							15-19
4					5	15	2	1	1			2	8								20-24
5					6	14	4	2	4			2	6	2							25-29
6			1	1	9	1	1	2	2				3	1							30-34
7					3	7			1			1	1								35-39
8			1	1	8				1												40-44
9					3								2								45-49
10-14					4	9							4	1							50-54
15-19														1							55-59
20-29 ⁵⁾			1					1						7							60-64
30-39														5							65-69
40-49																					70-
50-59														4							
60-69														3							
70-79 ⁶⁾														1							
80-																					

定点当たり報告数

四国中央				.3	3.7	.3	2.0		.3				2.0	-	-						四国中央
西条				.3	7.0	.2	.5	.2	1.5			.7	1.2					1.0			西条
今治			.4	.2	2.2	.4		.6	2.0				1.0		9.0						今治
松山市			.6	1.2	6.2	.6	1.5	.5	1.3			1.1	.5	3.7	-	-	-	-	-	-	松山市
松山			.3	.5	1.8	.3	.8	.3	2.3			.3	.8	3.0							松山
八幡浜				.5	2.8	2.8	.8	1.0	1.3				.8	10.0				1.0			八幡浜
宇和島			.3		.5	.3	.5	.5	.8									6.0			宇和島
愛媛県			.3	.6	4.1	.6	.9	.5	1.4			.5	.8	4.1				1.3			愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月13日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 35 週 (2006.8.28 ~ 9.3)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央			2		11	1	4	2			1		7	-	-							四国中央
西条				3	43	4	3	11			4		2					1				西条
今治			3	1	22	1	1	7			1		2		11							今治
松山市	1	5	3	64	5	14	5	18			8		5		11	-	-	-	-	-		松山市
松山		2	1	15	1	8		8			2				2							松山
八幡浜		2		12	6	2	1	1			5		4		7							八幡浜
宇和島	1			2		1		4			2							2				宇和島
愛媛県	2	14	8	169	18	33	6	51			23		20		31			4				愛媛県
1週前	6	13	15	160	39	18	13	46			14		24		23			4				1週前
2週前	2	31	13	170	37	25	10	41			40		30		20			7				2週前
3週前	3	5	36	146	36	35	14	48			56		39		30			3				3週前
0-5ヶ月				4				3							1							0
6-11ヶ月				24	1	5		30			5							2				1-4
1	2	2		30	5	9		15			8		1				2					5-9
2		5		20	3	10	1	3			4			1								10-14
3		1	1	15	5	3	1				2		6		2							15-19
4		1	1	18	1	6	1				2											20-24
5		1	4	11	1		2				1		4		3							25-29
6		2		7	2		1				1		1		1							30-34
7		1	1	6									4									35-39
8				6									3		1							40-44
9				4											1							45-49
10-14			1	1	20								1									50-54
15-19				1																		55-59
20-29 ⁵⁾				3											5							60-64
30-39															8							65-69
40-49															5							70-
50-59															3							
60-69																						
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央		.7		3.7	.3	1.3		.7			.3		2.3	-	-							四国中央
西条			.5	7.2	.7	.5		1.8			.7		.3					1.0				西条
今治		.6	.2	4.4	.2	.2		1.4			.2		.4		11.0							今治
松山市	.1	.5	.3	5.8	.5	1.3	.5	1.6			.7		.5		3.7	-	-	-	-	-		松山市
松山		.5	.3	3.8	.3	2.0		2.0			.5				2.0							松山
八幡浜		.5		3.0	1.5	.5	.3	.3			1.3		1.0		7.0			1.0				八幡浜
宇和島		.3		.5		.3		1.0			.5							2.0				宇和島
愛媛県	.1	.4	.2	4.6	.5	.9	.2	1.4			.6		.5		3.9			.7				愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月6日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2006年 第 34 週 (2006.8.21 ~ 8.27)

患者報告数	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点					成人麻しん		
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎	
四国中央					18		1	3					5	-	-							四国中央
西条			2	1	39	4	2	11					2									西条
今治			3	2	19	1	1	6					1		8							今治
松山市		6	7	7	53	15	6	7	13				5		10		6	-	-	-	-	松山市
松山					20	5	6	1	9				1		2		2					松山
八幡浜			1	2	9	13	1	4	1				6		2		7					八幡浜
宇和島				3	2	1	1	3					2		2				2			宇和島
愛媛県		6	13	15	160	39	18	13	46				14		24		23			4		愛媛県
1週前		2	31	13	170	37	25	10	41				40		30		20			7		1週前
2週前	3	5	36	22	146	36	35	14	48				56		39		30			3		2週前
3週前	3	5	34	29	136	42	34	12	46				82		34	1	27			4		3週前
0-5ヶ月					2	1																0
6-11ヶ月			1		20	5			26				4								2	1-4
1	4	2			33	4	5	2	20				5	4		2				1		5-9
2	1	2	1		12	10	5						1	3		2						10-14
3	1	4	2		17	4	4	2					2	5		1				1		15-19
4			2		9	6	3	4						2		2						20-24
5			2		10	4	1	3					2			3						25-29
6			1		3	8	2									3						30-34
7					3	9	2		1							1						35-39
8					4			1								1						40-44
9					7																	45-49
10-14			1	3	14	1									2		1					50-54
15-19					6												1					55-59
20-29 ⁵⁾					9												3					60-64
30-39																	7					65-69
40-49																	1					70-
50-59																						
60-69																						
70-79 ⁶⁾																						
80-																						

定点当たり報告数

四国中央					6.0		.3	1.0					1.7	-	-							四国中央
西条			.3	.2	6.5	.7	.3	1.8					.3	.3								西条
今治			.6	.4	3.8	.2	.2	1.2					.2		8.0							今治
松山市		.5	.6	.6	4.8	1.4	.5	.6	1.2				.5	.9	2.0	-	-	-	-	-		松山市
松山					5.0	1.3	1.5	.3	2.3				.3	.5	2.0							松山
八幡浜			.3	.5	2.3	3.3	.3	1.0	.3				1.5	.5	7.0							八幡浜
宇和島				.8	.5	.3	.3	.8						.5						2.0		宇和島
愛媛県		.2	.4	.4	4.3	1.1	.5	.4	1.2				.4	.6	2.9					.7		愛媛県

- 1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は8月30日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 全数把握感染症 第34、35、36週 (2006.8.21 ~ 9.10)

類 型	二類感染症				三類	四類感染症															五類感染症																		
	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス		(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) ヤコブ病	(6) クロイツフェルト・ジャコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) 黄色ブドウ球菌感染症	(14) パンコマイシン耐性腸球菌感染症	
第34・35・36週報告数	愛媛県	1			1								2										2			1											1		
	保健所別	四国中央																																					
		西条																																					
		今治				1																					1												
		松山市	1																					2													1		
		松山																																					
		八幡浜																																					
宇和島													2																										
週推移	愛媛	36週																					1			1													
		35週					1							2										1												1			
		34週	1																																				
		33週																									1												
2006年累積数	愛媛県	5	2		14		4				1		5									1		4	3	1	1	2		6				3	1				
	保健所別	四国中央																						1						1									
		西条																								2	1								1				
		今治				3						1															1								1				
		松山市	5			4		1																2			2		2					1	1				
		松山						3																		1			3										
		八幡浜																				1		1															
宇和島			2		7							5																											

・表中の報告数は医療機関からの届出数を保健所ごとに集計したもので、患者の住所を示すものではありません。
 ・医療機関からの報告日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。

(2006.9.13集計)

愛媛県 定点把握五類感染症（月報） 2006年8月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感 染性症			性器ヘルペス感 染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症				ドメチンリン耐性黄色ブ ドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球 菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	四国中央				1	1		1	1		2	2					四国中央
	西条	2		2				1		1				3			西条
	今治	3	3								3	3					今治
	松山市	10	1	9	8		8	4		4	1		1	-	-	-	松山市
保健所別	松山	2	2		3	2	1				3	3					松山
	八幡浜																八幡浜
月推移	宇和島				1	1					1	1		12			宇和島
	愛媛県	17	6	11	13	4	9	6	1	5	10	9	1	15			愛媛県
	1月前	13	3	10	9	5	4	9	2	7	16	12	4	14			1月前
	2月前	21	8	13	10	1	9	4	1	3	9	9		16	1		2月前
年齢別	3月前	17	8	9	8	3	5	3	2	1	13	12	1	22			3月前
	0													1			0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19	5	1	4	1		1	2		2	1		1				15-19
	20-24	7	4	3				1		1	4	4					20-24
	25-29	2		2	5	1	4				2	2					25-29
	30-34				2	1	1	2	1	1							30-34
	35-39	1		1	2	2					2	2					35-39
	40-44	2	1	1													40-44
	45-49				1		1				1	1					45-49
	50-54													1			50-54
	55-59													2			55-59
	60-64				1		1	1		1							60-64
	65-69													1			65-69
	70-				1		1							10			70-

定点当たり報告数

保健所別	四国中央				1.0	1.0		1.0	1.0		2.0	2.0					四国中央
	西条	1.0		1.0				.5		.5				3.0			西条
	今治	3.0	3.0								3.0	3.0					今治
	松山市	2.5	.3	2.3	2.0		2.0	1.0		1.0	.3		.3	-	-	-	松山市
保健所別	松山	2.0	2.0		3.0	2.0	1.0				3.0	3.0					松山
	八幡浜																八幡浜
保健所別	宇和島				1.0	1.0					1.0	1.0		12.0			宇和島
	愛媛県	1.5	.5	1.0	1.2	.4	.8	.5	.1	.5	.9	.8	.1	2.5			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	松 山	八幡浜	宇和島
S T D 定 点	11	1	2	1	4	1	1	1
基 幹 定 点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は9月6日集計分であり、その後の報告は翌月以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 第32、33、34週 (2006.8.7 ~ 2006.8.27)

(定点当たり報告数)

	1) インフルエンザ	小児科定点										眼科定点		基幹定点								
		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻しん ²⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻しん	
32週	愛媛県	.0	.1	1.0	.6	3.9	1.0	.9	.4	1.3			1.5		1.1		3.8			.5		
	近県	香川県			.7	.4	3.0	.6	1.8	.1	.9	.0	.0	1.0		.9		1.0				
		徳島県			.6	1.0	1.0	1.5	1.2	.1	.8			.5		2.5		.8				
		高知県			1.5	.5	1.9	.5	2.4	.0	.6			2.8		.8		.3		1.3		.3
	全国	.0	.0	1.0	.7	2.5	.8	1.3	.4	.7	.0	.0	1.2	.0	1.4	.0	1.1	.0	.1	.5	.0	.0
	北海道	.0	.0	.9	.8	.9	1.0	.8	.1	.6			2.4	.0	1.9	.0	.5					
	東北	.0	.0	.6	.8	1.8	1.0	.5	.4	.7	.0	.0	1.8		1.4	.0	.6	.0		.4		
	関東	.0	.0	1.0	.7	2.1	.7	1.2	.4	.7	.0		.8	.0	1.2	.0	1.8	.0	.1	.5	.0	
	甲信越北陸	.0		1.1	.8	2.8	.7	4.3	.3	.6	.0		1.5		2.6		1.0	.0	.4	.4		
	東海	.0	.0	1.0	.8	2.3	.9	2.3	.6	.8	.0	.0	1.0	.0	1.2	.0	.5		.3	.4		.0
近畿	.0	.0	.9	.7	2.4	.7	1.3	.3	.7	.0	.0	1.2	.0	1.2		.9	.1	.2	.8		.0	
中国四国	.0	.0	.9	.6	3.5	.6	.9	.2	.8	.0	.0	1.5	.0	1.2	.0	1.3		.0	.4	.0		
九州沖縄	.1	.1	1.5	.7	3.5	.8	.4	.2	1.0	.0	.0	1.2		1.7	.0	1.4	.0	.1	.4	.0		

(2006.8.18集計)

33週	愛媛県		.1	.8	.4	4.6	1.0	.7	.3	1.1			1.1		.8		2.5			1.2		
	近県	香川県			.5	.3	2.3	.5	1.0	.2	.7		.0	.8		1.1		.7				
		徳島県			.1	.7	.4	.7	1.6	.3	.2	.6		.6		2.0		.7				
		高知県			1.2	.4	2.2	.4	1.6	.1	.9			2.1		.7		1.3		.1		
	全国	.0	.0	.8	.5	2.2	.7	.9	.3	.6	.0	.0	.8	.0	1.2	.0	1.2	.0	.1	.4	.0	
	北海道	.0	.0	.9	.6	.8	.8	.8	.1	.6		.0	2.0	.1	1.5		.7					
	東北	.0	.0	.5	.5	1.8	.7	.5	.4	.5		.0	1.2	.0	1.3	.0	.7	.0	.0	.4	.0	
	関東	.0	.0	.6	.4	1.6	.7	.9	.3	.6	.0	.0	.4	.0	.9	.0	1.5	.0	.0	.5		
	甲信越北陸	.0		.8	.5	2.5	.7	2.7	.2	.6	.0		.8	.0	2.1		1.7		.2	.3		
	東海	.0	.0	1.0	.5	2.0	.9	1.5	.5	.6	.0		.6	.0	1.1	.0	.7		.1	.4		
近畿	.0	.0	.8	.5	1.9	.6	.8	.2	.6	.0	.0	.7	.0	1.1		.9	.0	.3	.6			
中国四国	.0	.0	.8	.4	3.0	.6	.5	.2	.7		.0	.9		1.0		1.3	.0	.1	.4			
九州沖縄	.0	.1	1.2	.5	3.3	.7	.4	.2	.9	.0	.0	.8	.0	1.3	.2	1.5	.0		.3	.0		

(2006.8.24集計)

34週	愛媛県		.2	.4	.4	4.3	1.1	.5	.4	1.2			.4		.6		2.9			.7		
	近県	香川県	.0		.3	.2	2.3	.8	.2	.1	.8			.2		.8		1.0				
		徳島県			.7	.8	2.5	.8	1.0	.1	.7	.0		.5		1.5		.8				
		高知県			.0	1.2	.4	2.8	.7	1.0	.1	.6		1.1		1.1		.7	.1	.4		
	全国	.0	.0	.7	.6	2.6	.6	.9	.3	.9	.0	.0	.7	.0	1.1	.0	1.4	.0	.1	.4	.0	.0
	北海道	.0	.0	.7	.8	1.3	.5	1.1	.2	.8	.0		2.1		1.0		.9					
	東北	.0	.0	.4	.7	2.0	.7	.8	.4	1.0	.0		1.1	.0	1.1	.0	.9	.0	.0	.5		
	関東	.0	.0	.6	.6	2.1	.6	.8	.4	.8	.0	.0	.5	.0	1.0	.0	2.0	.1	.1	.4		
	甲信越北陸	.0		1.0	.6	2.5	.6	2.7	.2	.8			.7		2.1	.0	1.7	.0	.1	.5		
	東海	.0	.0	.8	.6	2.7	.8	1.1	.7	.9	.0		.5		1.0	.1	1.1		.1	.2		
近畿	.0	.0	.6	.6	2.5	.6	.8	.3	.8	.0	.0	.5	.0	1.0	.0	.9	.0	.3	.4			
中国四国	.0	.0	.7	.6	3.2	.6	.4	.2	.9	.0	.0	.6	.0	.9		1.3	.0	.0	.3	.0	.0	
九州沖縄	.1	.1	1.0	.6	3.7	.7	.5	.2	1.1	.0		.6		1.3	.0	1.7		.0	.3			

(2006.8.30集計)

1) 高病原性鳥インフルエンザを除く。 2) 成人麻しんを除く。 3) 真菌性を含む。 4) オウム病は除く。

全国 全数把握感染症 第32、33、34週 (2006.8.7 ~ 8.27)

疾病名	二類感染症				三類	四類感染症														五類感染症																			
	(2) コレラ	(3) 細菌性赤痢	(5) 腸チフス	(6) パラチフス	(1) 腸管出血性大腸菌感染症	(1) E型肝炎	(3) A型肝炎	(4) エキノコックス症	(6) オウム病	(8) Q熱	(11) コクシジオイデス症	(15) つつが虫病	(16) デング熱	(18) 日本紅斑熱	(19) 日本脳炎	(23) 発しんチフス	(24) ボツリヌス症	(25) マラリア	(26) 野兔病	(27) ライム病	(29) レジオネラ症	(30) レプトスピラ症	(1) アメーバ赤痢	(2) ウイルス性肝炎 (E型及びA型肝炎を除く)	(3) 急性脳炎	(4) クリプトスポリジウム症	(5) クロイツフェルト・ヤコブ病	(6) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症	(7) 後天性免疫不全症候群	(8) ジアルジア症	(9) 髄膜炎菌性髄膜炎	(10) 先天性風しん症候群	(11) 梅毒	(12) 破傷風	(13) バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	(14) バンコマイシン耐性腸球菌感染症			
第32・33・34週報告数	全 国	4	46		467	2	3	1			1	1	2				4		1	25	1	24	15	1	1	2	1	41	6	1		13	5		1				
ブロック別	四 国		2																																				
	北 海 道		1		5	1		1																		1													
	東 北				46												1						1	1													1		
	関 東	1	21		91								1				2					8	1	14	6				28	3	1				3				
	甲信越北陸		3		39	1	1															8			1											2		1	
	東 海	2	1		42															1	3		2	1		1									2	1			
	近 畿		11		82																	4	6	3		1			8	1					3				
	中国四国		3		34									1				1						2	1			1	1						1				
	九州沖縄	1	6		128			2				1	1									1	1							2				3	2				
	週推移	全 国	34週	2	24		169	1				1	1				1	1	1	6	1	5	4		1	1	1	10	4	1			4	3				1	
33週		2	10		158		3					1	1			2				10		12	5	1		1	17	2				4	2						
32週			12		140	1	1									1				9		7	6				14						5						
31週		1	7	2	145		1					2				1				23		7	2		2	7	1	13	1				5	2					
2006年累積数	全 国	37	282	52	16	2241	46	237	15	15	1	1	175	30	16		1	39	4	312	2	474	171	106	11	102	83	786	64	10		387	68			44			
	四 国		5	2		13		4				1	3								1	2	3	1		2		6					2						
	香 川 県					11		1	2	1											3		2				1	3					6						
	徳 島 県					16																3				1						3	1						
	高 知 県		2	1		1		2						1			2					1	1	2				3				21	1						
	北 海 道		2			36	12	12	14				1							2	7		12	4	4	3	4	6	20	1			7	2					
	東 北	1	5			212	2	9		2		99					4				17		16	13	4		5	4	27		1		22	1		4			
	関 東	18	116	32	12	554	15	48		5	1	7	15			20					98	1	223	39	39	6	31	29	413	28	5		121	23			15		
	甲信越北陸	7	18	3	1	136	5	21		1		41	2			4					44		12	14	9	1	14	5	34	7	1		12	6			4		
	東 海	4	26	5	2	279	3	30	1	2		4	6			1		2	46			54	24	9		9	14	86	2	1		42	4			8			
近 畿	2	86	7	1	397	2	61		3		2	3	2		1	6				57	1	119	46	14	1	13	17	150	17	1		52	5			7			
中国四国	2	12	3		222	2	33		2	1	10	1	6			3				29		18	17	13		15	6	31	3			49	8			2			
九州沖縄	3	17	2		405	5	23				12	2	8			1					14		20	14	14		11	2	25	6	1		82	19			4		

・医療機関での診断日をもとに集計。集計日以降の報告数は、次週以降の累積に反映されます。